

# 平成28年度 事業計画書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人親子の未来を支える会

## 1 事業実施の方針

本年度は、設立当初ということもあり、事業を確実に実施するための組織基盤の確立に注力しつつ、情報提供やカウンセリングへの国内需要を調査する。また、胎児診断・障がいに関する情報提供・情報収集事業、障がいに関するカウンセリング事業、胎児医療・障がい者医療に関するサポート事業を行い、すべての人が安心して豊かな社会生活ができるような社会作りを目指す。

## 2 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定期時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 胎児診断・障がいに関する情報提供・情報収集事業	障がい/胎児診断/胎児治療に関する講演、障がい者サポートに関する視察や当NPOの活動報告など合計7回の講演などを行う。	通年	社会福祉法人や学校法人等に加え、インターネットを通じて行う	15名	一般市民、障がい者、障がい者家族、医療者、胎児医療に関わる医師、看護師等 100人/月
(2) 障がいに関するカウンセリング事業	オンラインピアサポートサービス「ゆりかご」の運営	通年	インターネット上	6名	一般市民、妊婦、これから生まれる子供たち、胎児医療に関わる医師、看護師 等 10人/月
(3) 胎児医療・障がい者医療に関するサポート事業	22q11.2欠失症候群・ダウン症候群・先天性心臓病 上記に対するサポートセンター立ち上げ	通年	インターネット上、電話相談、また適宜状況に応じて出張する	9名	一般市民、妊婦、これから生まれる子供たち、胎児医療に関わる医師、看護師 等 10人/月